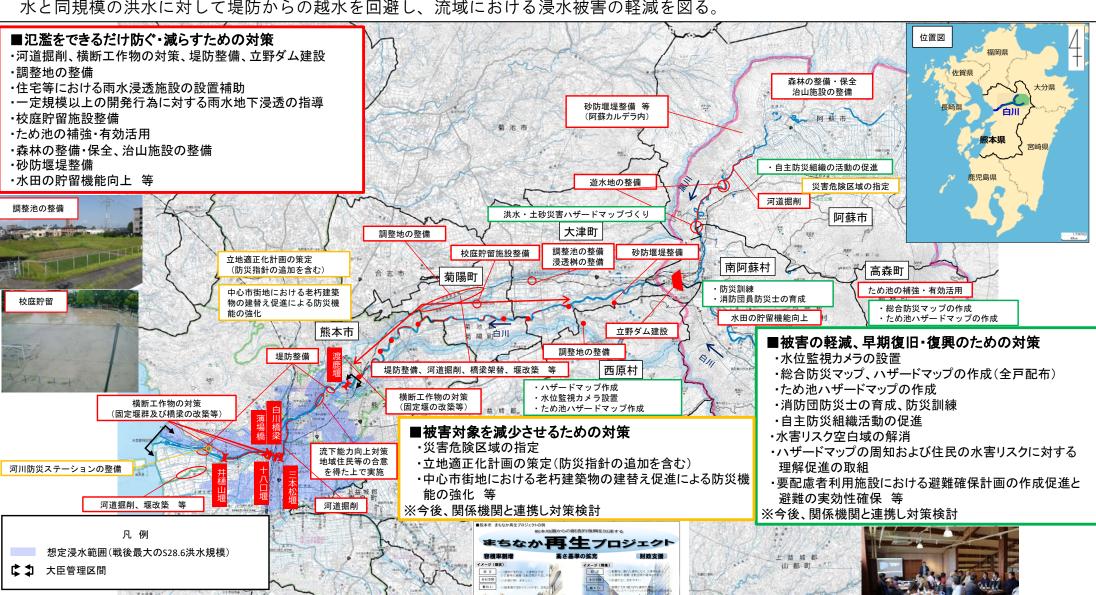
白川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

~上流から河口まで一本でつながる治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策~

○ 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、白川水系においても、上流の阿蘇カルデラ内で降った雨が集まり、一気に中下流へ流下されるという流域の特性を踏まえ、河道掘削や横断工作物の対策、堤防整備などの事前防災対策を進めることで、国管理区間においては、近年最大の平成24年7月規模の洪水を安全に流し、それを上回る戦後最大の昭和28年6月規模の洪水と同規模の洪水に対して堤防からの越水を回避し、流域における浸水被害の軽減を図る。



中心市街地における老朽建築物の建替え促進による防災機能の強化

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により

変更となる場合がある。

防災士育成の様子(防災セミナー)

白川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

~上流から河口まで一本でつながる治水対策及び流域が一体となった防災・減災対策~

- 〇白川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
- 【短 期】立野ダムの完成、堤防整備及び河道掘削を実施することにより県庁所在地である熊本市等の洪水被害軽減を図る。 また、県管理区間においても遊水地整備を実施するとともに、流域として雨水貯留施設の整備等を進めることで、流域内の被害 軽減を目指す。
- 【中 期】洪水の流下阻害になっている横断工作物(堰)について改築等実施するとともに継続して堤防整備及び河道掘削を実施する ことにより、洪水を安全に流下させ、沿川の浸水軽減とともに災害危険区域の指定等により被害の最小化を目指す。
- 【中長期】本川上流部の浸水被害を防ぐため、継続して横断工作物(堰)の改築、堤防整備及び河道掘削、県区間においては遊水地整備 を実施することで、流域全体の治水安全度向上を図る。
- ○あわせて、ハザードマップや防災マップ、自主防災組織活動等のソフト対策を行う等、流域が一体となった 防災・減災対策を推進する。

■河川対策 (約1,680億円) ■砂防対策 (約157億円)

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をでき るだけ防ぐ・ 減らすため の対策	河道掘削、横断工作 物の対策、堤防整備、 橋梁架替、遊水地整 備	国土交通省 熊本県	河道掘削等 横断工作物の対策 橋勢 遊水地整備	横断工作物の対策(国) な架替(県)	三本松堰、十八口堰完了
	立野ダム建設	国土交通省			
	土砂洪水氾濫対策	国土交通省、熊本県	砂防堰堤整備		
	流域の雨水貯留機能 向上	熊本市、大津町、 菊陽町、高森町、 西原村、南阿蘇村	一定規模以上の開発行 調整池・校庭貯留施設等 雨水貯留施設の設置補 ため池の補強・有効活用	助	置指導
	森林の整備・保全 治山施設の整備	熊本県、熊本森林管理署、 森林整備センター熊本水源林 整備事務所	間伐等による森林の整	請・保全、治山施設の整備・	保全
被害対象を 減少させる ための対策	水災害ハザードエリア における土地利用・住 まい方の工夫	国土交通省 熊本市 阿蘇市	中心市街地における老 災害危険区域の指定	・維持管理 からの移転促進、がけ地近 万建築物の建替促進による (防災指針の追加を含む)	
被害の軽減、 早期復旧・ 復興のため の対策	土地の水災害リスク情 報の充実	国土交通省、熊本県、 菊陽町、西原村	危機管理型水位計の設 河川カメラの設置	置	
	避難体制等の強化	国土交通省、熊本県、 熊本市、阿蘇市、大津町、菊陽町、 高森町、西原村、南阿蘇村	防災情報伝達の迅速化	ハザードマップの作成、防災 多重化 攻 自主防災組織の活動の	*

※スケジュールは今後の 事業進捗によって 変更 となる場合がある。